INFORMATION & OTHERS

レースの楽しみ方は人それぞれ 自分だけの推しライダーを探そう!

猛暑の後の猛雨 !? 一体全体どうなっとんねんな気候ですが、毎回大勢のファンが詰めかける近畿大会。ファンの皆さんの熱気で水分多めなコースを乾かしてください!!

毎年来てるよっていう方、そして初めて見に来た方どれくらいいらっしゃいますかね。今シーズンの全日本。大きな変更点に付いて説明しますね。

まず、ゼッケンが変わりました。去年までは IA クラスに赤ゼッケンが大勢いましたが、今年赤ゼッケンはチャンピオンだけ。IA2 の中島漱也選手は海外修行中で不在なので、IA1 の大倉由揮選手とLMX の川井麻央選手だけが赤字に白文字のゼッケン 1 を付けて走ります。

そして IA1 と IA2 が通し番号になったので、IA2の1番若いゼッケンが吉田琉雲選手の #46 になっています。それだけじゃない。今年から希望ゼッケン制度が復活したんです。IA1 だと 1 年ぶりに今年もスポット参戦してくれた小島庸平選手の #44、IA2 からステップアップした池田 凌の #45、内田篤基選手の #97、渡辺祐介選手の #110、西條悠人選手の #311、安原志選手の #500、池谷優太選手の #793、IA2 藤井 武選手の #45、横澤拓夢選手の #240 なんかがそれ。自己アピールと同時にそれぞれのライダーにとって思い入れのある数字です。ちなみに小島庸平選手兼監督が率いる Bells Racing は全ライダー通しのゼッケン!! 去年のランキング通りゃいいじゃないのか、なんだか分かり難いぞと思った方は、1 ページ目右下の QR コードに去年のランキングもリンクしておいたのでチェックしてみてください。各ライダー、チームの思いが込められたパーソナルゼッケンをぜひ覚えてあげて下さい。お願いします。

一方 IA に昇格したばかりのルーキーゼッケンは今年も継続。但し昇格者が 5 名に半減したので 01〜05 のみ。全員が IA2 クラスにエントリーしています。

今年気になった選手、ずっと応援し続けているライダーは見つかりましたか ?? あれれ今あそこを走ってるこの番号は誰だ ?? と気になったらお手元の公式プログラムをチェック。誰か一人気になるライダーを見つけると、レースが断然面白くなります。推しライダーを見つけて、その選手がどんなレースをするか注目 & 応援してください。

元全日本チャンピオン 富田俊樹が教える

名阪SLはココを見ろ!

みなさんこんにちは IA2&IA1チャンピオンを経て、今はヤマハの開発ライダーを勤めている富田俊樹です。実は先々週の日曜日、乗りに来たんです。3年ぶりかな?? 一緒に走ってみて、仕上がってるライダーもいたけどそうじゃないライダーもいたような…。現役当時もそうだったけど、今大会は夏にどれだけやって来たかが問われるレース。各ライダーがどんな走りとバトルをみせてくれるか、それぞれの成長に注目してください。

それとネイションズ、自分は5回代表として参加しましたが、今年のフランス・エルネも代表として行きたいなって思ったんですよね。ヨーロッパの中では日本人にもチャンスがあるコース。今年の代表代表選手をみんなで応援してあげてくださいね!!

もしかするとまちなく重大発表があるかも!? といったトッチ君の活動はSNSで。

Instagramのアカウントは「toshiki_317」です。登録お願いしま〜す!!

声援がレースを盛り上げる 声を出して応援しよう

ライダーというプレーヤーと観客が、声が届く距離で接することが出来る競技って、実はそんなに多くないですよね。特にモータースポーツではフェンスの向こう側が当たり前。その点モトクロスはパドックを訪ねると野球やサッカーで言えばベンチの前で選手と話が出来ちゃうし、レース中の応援がしっかりとライダーの耳に届きます。だから腕なんか組んでないで、ライダーに向かって目一杯手を振って、大きな声を出して盛り上がってください。

レース中の途中経過は、お持ちのスマートフォンで公式サービスに接続すれば全体の順位やタイムをリアルタイムで見ることができます。こちらも 1 ページ目に QR コードが置いてあります。スマホで写メれば公式アカウントと専用アプリにアクセスできるはずです。

せっかくの機会、チームパドックやメーカーのサービスブースにも出かけてみてください。

お昼休みやレースのインターバルにはメーカー毎のサイン会などライダーたちとの交流イベントが企画されています。コースを下見するライダー、パドックでウォームアップするライダーたちは、きっとナーバスになってるんだろうなって気を使ってしまいますが、頑張ってねっていう応援ならいつ声かけしても大丈夫です。

タイヤメーカやサスペンションのサービスなども自由に見学できます。スタッフさんに声をかけて商品の説明を聞いちゃうなんていうのも全然アリ。ビッグチームではポスターや応援のフラッグがテイクアウト出来るようになっているハズだし、IA ライダーの多くがミニゼッケンステッカーを持っているので、一緒に来た子供さんは特に、何人分ゲットできるか「ステッカーください〜い!!」とパドックにライダーを尋ねて回ったら楽しそう。

会場からリアルタイム配信 MX の表も裏もレポートします。

全日本モトクロスの現地情報を中心に画像やインサイドレポートをお手元のメディアにリアルタイムでお届けする速報サービス「HYPER MXING」は現在 LINE オープンチャットに移行して現地からリアルタイム配信を行っています。基本無料。タイトル争いの行方はもちろん MXoN フランス大会も現地からレポートします。興味のある方は右上の QR コードからぜひお気軽にご登録ください。

編集後記

国別対抗戦モトクロス・オブ・ネイションズ (MXoN) 日本代表チーム支援 T シャツの販売が第一パドック出典ブースで行われています。本番仕様のスペシャルグラフィックを纏ったマシンの展示が目印。今年はフランスが舞台で世界中から 10 万人近いファンが集結するモトクロス界最大且つ至高のイベントです。

世界に挑む日本代表チームを支援しようという取り組み。上に紹介したクールなデザイン T シャツが1枚なんと 3,000 円。みなさんぜひご協力ください。観に行ってみたいと思った方は、HYPER MXING に登録して質問メッセージを送ってください。今からでも間に合いますよ〜!!

MXING & MC Square 木田 淑

PIRELLI

RIDING SPOT
PERFORMANCE PRODUCTS.
モータースポーツからツーリングまで
バイクライフをサポートする
(有)ライディングスポット
横浜市戸塚区上倉田1767
Tel.045-862-4878

制作・発行／MC Square 木田 淑
〒135-0053 東京都江東区辰巳1-3-5-1409
Tel. & Fax. 03-3522-2278
E-mail: kida@mxing.com
HP:https://www.mxing.com

出力・印刷／東京カラー印刷株式会社
〒120-0024 東京都足立区千住関屋町5-27
Tel. 03-5284-1173 Fax.03-5284-1174
HP:https://www.tcpc.co.jp
全日本モトクロス選手権大会毎発行・無料

前回北海道大会、マディのハイスピードバトルをパーフェクトで制し#1大倉と同ポイントながらランキングトップに躍進した#2ジェイ・ウィルソンの戦いの行方は果たして!? *Photo/K.Kida*

D.I.D 全日本モトクロス選手権シリーズ 2026 第7戦 近畿大会MRAカップは、9月12〜13日に奈良県山辺郡山添村の名阪スポーツランドで開催される。国内最高峰IA1クラスは、新チャンピオン大倉由揮とタイトル奪還を目指すジェイ・ウィルソンがここまで全く互角のバトルを繰り広げて来た。同ポイントでシーズンのクライマクスへと突入する両者。IA2クラスは柳瀬大河が田中淳也を一歩リード。最後に笑うのは誰か、目の前で繰り広げられる激戦に熱い声援を送って欲しい。

白熱のバトルで盛り上がろう!
1.トップライダー&地元選手をチェック!
2.お気に入りのライダーを一人見つける!!
3.モトクロスだけの横一線スタートに全集中!!!
4.頑張る選手を全身全力で応援しよう!!!!

同ポイントのジェイと大倉 名阪を制しリードするのは!?

2021 年の全日本参戦開始から圧倒的強さを誇ってきたジェイ・ウィルソン（#2 ／ヤマハ）。ところが昨シーズンの最終戦、ジェイは世界チャンピオンのロマン・フェブルを追って激しい転倒を喫し両ヒートリタイアとなる。その結果大逆転でタイトルに輝いたのが**大倉由揮**（#1 ／ホンダ）だ。

迎えた新たなシーズン。開幕戦中部大会では本調子とは言えないジェイを尻目に**西條悠人**（#311 ／カワサキ）、大倉、**大城魁之輔**（#3 ／ヤマハ）がヒート優勝、大倉がジェイを従え総合 V をマークした。

続く第 2 戦 HSR 九州では奮起したジェイが両ヒートトップでチェッカーを受けるも、H2 で黄旗無視のペナルティを受け 1 順位降格。なんとかランキングトップに返り咲いたジェイは、肋骨骨折という直前の怪我を押して第 3 戦オフロードヴィレッジで総合 V を手にするが、第 4 戦 SUGO 大会では再び苦戦を強いられ大城と大倉が勝利。続く中国大会では大倉とジェイが優勝を分け合い互い前回北海道大会で今季初のパーフェクト勝利を飾ったジェイが大倉に並びランキングトップに再浮上した。

今大会から全日本に復帰予定だった**横山遥希**（#386 ／カワサキ）が怪我のため出場が危ぶまれているのは残念だが、**大塚豪太**（#4 ／ホンダ）や**内田篤基**（#97 ／カワサキ）、**池田凌**（#47 ／ホンダ）や地元の**浅井亮太**（#7 ／ヤマハ）、今季全日本にフル参戦するタイのチャンピオン**ジラッジ・ワナラック**（#23 ／ホンダ）も上位進出のチャンスを狙っている。トリプルヒート制で行われる全開バトルで誰が勝利するか。トップライダーたちが繰り広げる熱い戦いに注目して欲しい。

柳瀬、田中、吉田ら新世代ライダーが躍進する IA2

2 年連続チャンピオンの**中島漱也**（#1 ／ヤマハ）が活動の場を海外に移したことで新たなエースの座を争うこととなった IA2 クラスは昨シーズンランキング 2 番手で終えた**田中淳也**（#55 ／ヤマハ）が開幕戦の第 1 ヒートに勝利。続くヒート 2 は**柳瀬大河**（#51 ／ホンダ）が優勝を飾り柳瀬が初の総合優勝をマークしてシーズンをスタートさせた。

続く九州では**吉田琉雲**（#46 ／ホンダ）と柳瀬が優勝を分け合い、吉田が自身初の総合 V を達成。第 3 戦関東、続く SUGO で柳瀬と田中が優勝を分け合うも、中国、北海道大会では柳瀬が 3 連勝をマークしてリードを拡大。田中、吉田がこれを追う展開となっている。

その後方ではホンダからカワサキにマシンをスイッチしたベテラン**横澤拓夢**（#240）と**渡辺 陵**（#48 ／ヤマハ）がランキング 4-5 番手で存在をアピール。初タイトルに向かって加速する柳瀬と巻き返しを狙う田中。誰がそこに割って入るか。2 度目の表彰台を狙う**鴨田 翔**（#122 ／カワサキ）と**福村 鎌**（#53 ／スズキ）や次世代を担うルーキーたちの成長にも期待したい。

パーフェクトでの防衛なるか 川井が挑む2度目の完全制覇

ここ数年 LMX クラスで圧倒的な強さを誇り女王の座に君臨し続けているのがチャンピオン**川井麻央**（#1 ／ホンダ）だ。注目の開幕戦、先行する**箕浦未夢**（#2 ／ホンダ）、**川上真花**（#14 ／ヤマハ）を捉え鮮やかな逆転勝利で自身 6 度目のタイトルに向かってシーズンをスタートさせた川井は、続く第 2 戦は独走で、第 3 戦地元関東では川上との接近戦を制して 3 連勝。

第 4 戦 SUGO、続く中国、LMX 初開催の北海道と勝利を重ねて来た川井が無敗のまま連覇へ突き進むのか、それとも川井と表彰台を争った愛知の箕浦、大阪の川上、**本田七海**（#33 ／ヤマハ）らが地元で川井の連勝を阻止出来るか、熱いバトルに注目が集まる。

IB OPEN クラスでは、若干 15 歳の**外間 匠**（#69 ／ホンダ）が第 5 戦中国大会を初のパーフェクトで制しランキングトップに浮上。ランキング 5 位以内という IA 昇格の狭き門を巡る攻防に注目。未来のスター候補が鎬を削るジュニアやチャイルド、2st125 やヤマハ BLU CRU CUP。地元ライダーには特に熱い声援を送って欲しい。

D.I.D 全日本モトクロス選手権シリーズ 2026スケジュール

第1戦	中部大会	3月 15日	三重県／いなべモータースポーツランド
第2戦	HSR九州大会	4月 19日	熊本県／HSR九州
第3戦	関東大会	5月 23〜24日	埼玉県／オフロードヴィレッジ
第4戦	SUGO大会	6月 6〜7日	宮城県／スポーツランドSUGO
第5戦	中国大会	6月 27〜28日	広島県／世羅グリーンパーク弘楽園
第6戦	北海道大会	7月 12日	北海道／新千歳モーターランド
第7戦	近畿大会	9月 12〜13日	奈良県／名阪スポーツランド
第8戦	関東大会	10月 10〜11日	埼玉県／オフロードヴィレッジ
第9戦	MFJ-GP	10月 31〜11月1日	宮城県／スポーツランドSUGO

D.I.D® 全日本モトクロス選手権 第7戦 近畿大会 開催おめでとうございます。

SUZUKI HONDA

左のQRコードは、ライブタイミングリザルトとライブ動画配信へのリンクです。また右のQRコードにアクセスすると、今大会のイムスケジュール、予選結果(決勝スターティンググリッド)、リアルタイムリザルト(決勝結果)の他、メーカー、主要チームの公式レポートや参加ライダーのSNSなど全日本モトクロス選手権シリーズに関する様々な情報にアクセスできるようになります。ぜひブックマークしてご活用ください。